

アステールプラザ神楽鑑賞会

運命 さだめ

2024年 **6月30日(日)**

開場 12:00 開演 13:00 (終演予定 16:30)

JMSアステールプラザ中ホール

広島市中区加古町4-17

1階席(全席指定) **3,000円**

2階席(全席自由) **2,000円**

※前売券、当日券とも料金は同じです。



一幕 **六条** 吉田神楽団(安芸高田市吉田町)

二幕 **牛御前** あさひが丘神楽団(広島市安佐北区)

三幕 **紅葉狩** 吉田神楽団(安芸高田市吉田町)

四幕 **滝夜叉姫** あさひが丘神楽団(広島市安佐北区)

主催 ひろしま神楽鑑賞委員会・(公財)広島市文化財団アステールプラザ

後援 広島市・広島市教育委員会・中国新聞社・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送・FMちゅーピー76.6MHz

お問い合わせ ひろしま神楽鑑賞委員会 0826-72-5307 (9:00~17:00 月曜日定休) / JMSアステールプラザ 082-244-8000 (9:00~21:00)
(NPO法人広島神楽芸術研究所内)

チケット
発売
4月20日(土)

JMSアステールプラザ 082-244-8000

6月29日(土)まで

チケットぴあ Pコード:526-323

6月23日(日)まで ※発券手数料はお客様負担となります。

※ビデオ・写真撮影は禁止です。

※会場内の飲食はできません。ロビーをご利用ください。

※3歳未満は膝上鑑賞可能です。席が必要な場合は有料となります。

※やむを得ず出演団体・演目が変更になる場合があります。



アステールプラザ神楽鑑賞会

まず、『広島神楽』の歴史を辿ります。

出雲地方の農耕儀礼を中心とした儀式舞が石見地方へ伝わり、日本の神話演目が加わると『石見神楽』という娯楽的な神楽が生まれます。

そして、明治の初め石見神楽は広島県の芸北地方に伝わり『芸北神楽』として郷土芸能が育ちます。

さらに、戦後になると『能や歌舞伎』の演目が入り入れられ、芸北神楽は全国でも類のない演劇的な神楽に仕上げられたのです。

今から31年前(1993年5月)戦後から育てられた芸北神楽を、舞台芸術として当アステールプラザ大ホールではじめてのホール神楽公演をしました。

その後『広島には面白い神楽がある。』と言われ、しだいに芸北神楽は『広島神楽』と名付けられたのです。

この『アステールプラザ神楽鑑賞会』は、広島神楽の歴史を基に、神楽の未来を求め、テーマをもってより魅力ある日本の民俗芸能=神楽文化をめざしています。

運命 さだめ

人の一生は測り知れない出会いと別れで過ぎていく
そのほとんどが人の力ではどうにもならない
いつも偶然が重なり不思議な物語が綴られていく
そして「これが運命だ」と開き直っている

一幕
六条 ろくじょう
― 六条御息所 ―
吉田神楽団

その全てを我がものにしたい人が去っていく
追いかける心は「ねたみ」に変わり
その愛しい人に寄りそう女へ
生霊となつて襲いかかる
愛に溺れる女の運命の物語・・・

二幕
牛御前 うしごぜん
― 牛御前 ―
あさひが丘神楽団

人の子とは思えない醜い顔かたちで生まれた牛御前
行く末世に災いを起こすと恐れられた
時は過ぎ、国家安泰のため、その兄「都の守・頼光」に
牛御前征伐の勅命が下る
兄妹が戦う酷い運命の物語・・・

三幕
紅葉狩 もみじがり
― 鬼女紅葉 ―
吉田神楽団

戸隠の錦彩る舞台に、郎たけた魔性の女が登り来て
将軍・維茂を宴の客へと誘い込む
にわかに関心を抱き寄りそう二人は
時を経ず敵と味方に分かれ、激しい戦いをくり広げる
運命のはかない恋の物語・・・

四幕
滝夜叉姫 たきやしあひめ
― 五月姫 ― あさひが丘神楽団

父・将門二門の供養の生涯だった美しい少女の伝説は
長い時代を越えて、父の怨念を背負い仇討ちをするという
無情のつくり話となる
流れゆく世相が、人の運命をつくる物語・・・

